

争 戸 乘 昇

下田 旧南豆製氷所保存検討を 市長に署名705人分



楠山市長(左)に署名簿を手渡す「南豆製氷応援団」事務局の英みどりさん＝下田市役所

今秋に解体が予定される下田市中心部の「旧南豆製氷所」について、同市の市民グループを検討して市議会に提

案するよう求める70

5人分の署名簿を直接手渡した。楠山市長は

「市としての保存活動は終えたと思っ

て」と述べて、否定的な考えを示した。

同応援団事務局の英(はなぶさ)みどりさん(49)＝同市六丁目＝

が同市役所の市長室を訪問した。英さんは「旧

南豆製氷所は国登録有形文化財。(民間の所

有者から)購入してくれとは言わないが、市

がそっぽを向いていては、『SOS』を出し

ても誰からも助けても

らえない。姿勢を改めて欲しい」と訴えた。

一方、楠山市長は「保存の希望がないわけではないが、市は財政難

だ」と述べた。その上で、保存方法を検討し、

市議会に諮ることについて「議員から出たら

別だが、私から提案する状況にない」と述べた。

29日に提出された署名は、下田市民が4分の1で、残りは市外に住む人たちという。

旧南豆製氷所は、1923年に建設された伊豆石造りの建物。国登録有形文化財となっている。老朽化が著しく、耐震工事には億単位の金がかかるとみられる。市は一時、市民

に負担を求める方法などを検討したが、実現しなかった。

民間の所有者はすでに今秋の取り壊しを決定している。